

論点1

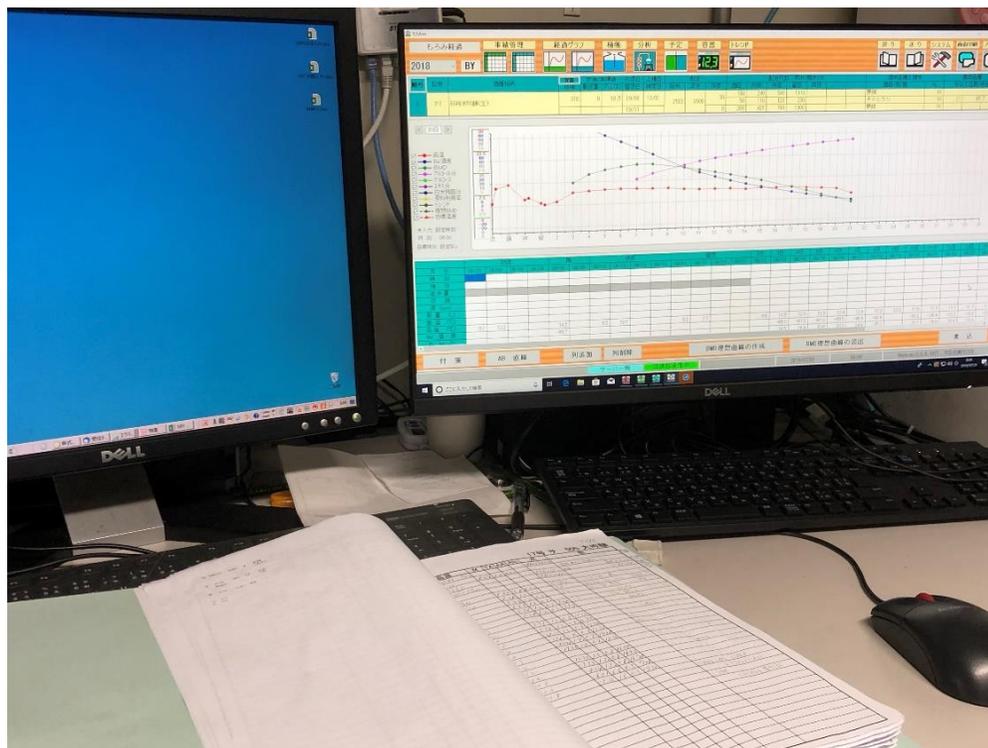
各社様の生産性・付加価値向上の取り組みに関する深掘り

15:45～16:05

社員による酒造り



- 平成17年より杜氏制度を廃止し、社員による酒造りに移行。
- 作業データを数値化し、杜氏の技を再現。
- 社員だけでも高いレベルのお酒を安定的に造れることが可能。
- スマホを使った遠隔制御など働き方改革にもつながる。



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



- 社員による酒造りに移行し、作業データを数値化し、杜氏の技を再現。
- スマホを使った遠隔制御など働き方改革にもつながる。

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



- 高度な知識と経験が必要だった麴造りに画期的手法を用いることで高品質な麴が安定して造ることが可能。



- ▶ 「全国新酒鑑評会」や「インターナショナル・ワイン・チャレンジ」など国際的な酒類コンクールで金賞を受賞。



- 「福寿 純米吟醸」は2008年からノーベル賞公式行事で提供される日本酒に選ばれるなど、国内外で高い評価をいただいています。

論点2

生産性・付加価値向上を自社成長の好循環につなげるために
どのようなことをされているか

16:05～16:15

当社におけるSDGsの課題

◇当社のパーパス（社会のために何ができるのか）

「環境負荷をかけないで、おいしい日本酒をつくること」

(1) 地域資源を最大限に活用した持続可能な原材料調達
100%を実現する



(2) 環境負荷に考慮し、社会に貢献するものづくりを行う



(3) お客様、お取引先を巻き込んだエシカルな社会づくりと資源の持続可能性を向上する



気候変動リスクの対応

想定されるリスク

物理的リスク

【急性】
異常気象の発生割合

■豪雨や台風の被害がさらに深刻化した場合、バリューチェーンが甚大な被害を受け、事業継続が難しくなる可能性がある。

【慢性】
長期的な気候の変化
(平均気温、降水パターン)

■深刻な水不足により農地や酒蔵が影響を受け、事業継続が難しくなる可能性がある。

■主要原料である山田錦などの酒造好適米の収量が減少した場合、財務インパクトが大きく、事業継続に関わると考えられる。

移行リスク

【市場変化】
顧客行動の変化

■環境配慮意識の高まりに伴うリスク・機会が、売上高に影響する新たな要因となりうる。

【政策・法制度】
炭素価格の上昇

■カーボンプライシング等の導入によりエネルギー調達コストへの影響が大きいと想定される。

【政策・法制度】
農業生産にかかる
規制の変更

■石油由来肥料・農薬使用規制により、農産物の生育不良、品質の劣化、病害虫拡大、価格高騰等

世界初、カーボンゼロの日本酒



カーボンゼロとは？

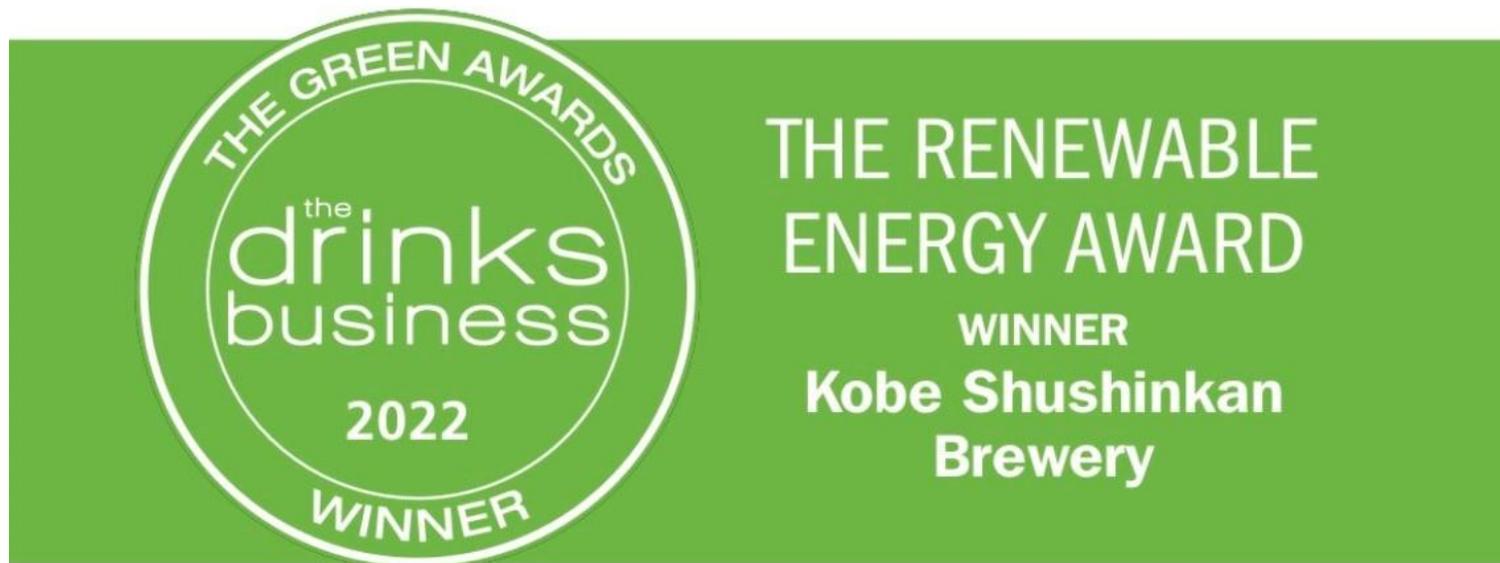
企業や家庭から出る二酸化炭素(CO2)などの温暖化ガスを減らし、森林による吸収分などと相殺して実質的な排出量をゼロにすること。

温室効果ガス排出を実質ゼロにするカーボンゼロ。このお酒は、日本酒をつくる工程(Scope1&2)でカーボンゼロを達成し、フードサプライチェーンにおける脱炭素(カーボンニュートラル)に貢献します。



※このお酒は、100%再生可能エネルギー(Scope2)、カーボンニュートラルな都市ガス(Scope1)によって醸造されています。

「福寿 純米酒 エコゼロ」 ※2022年10月20日発売



Sponsors of The Green Awards 2022

AMORIM CORK

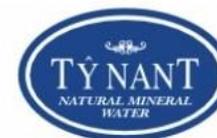
Sponsors of The Amorim Sustainability Award
and The Amorim Biodiversity Award

VinLog

Powered by Kuehne+Nagel

Sponsors of The VinLog
Green Packaging Award

POL ROGER
PORTFOLIO



- 英国「グリーンアワード」にて「再エネ賞」受賞。
- 日本酒の酒蔵としては初。



ジェット式気泡技術を採用した節水型



新型 洗瓶機リンサー

- 2010年からの7年間で、生産量が3倍に増えたのに対し、水使用量の増加を35%に抑えることができた。



AMORIM CORK

POL ROGER
PORTFOLIO



Sponsors of
The Amorim Sustainability Award and
The Amorim Biodiversity Award

Sponsors of The Green Awards 2020

- 英国「グリーンアワード」にて「ウォーター・マネジメントアワード」受賞。日本酒の酒蔵としては初。

論点3

関西のシン・景気好循環の実現に向けて

16:15~16:30



モジュールチラー(ダイキン)

- 2010年からの7年間では、70%削減(年平均10%削減)という驚異的な省エネルギーを達成。



- 神戸市、JA兵庫六甲、コニカミノルタ他と連携し、ドローンを用いた画像解析、生育診断、再生リン肥料(こうべハーベスト)を用いた生育調査を行うなど、生産力向上と持続可能性の両立をイノベーションで実現。



➤ リモートセンシングによる酒米「山田錦」の栽培・技術の確立

➤ 地域資源の循環

・再生リン配合肥料(こうべハーベスト)を通じて「都市」と「産地」を結ぶ

➤ 生産地とのつながり

・村米制度による持続可能な生産と消費形態の確保

※神戸市、コニカミノルタ(株)、兵庫六甲農業協同組合(JA兵庫六甲)、(株)神戸酒心館



- 弓削牧場のミニバイオガスプラントから生まれる副産物、有機消化液の栽培利用によって、資源循環と自然エネルギー普及モデルの確立を目指しています。
- 同時に、オーガニック栽培に向け、山田錦では進んでいない除草剤を使わない栽培技術にも取り組みます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



食と農のごみを発酵させてバイオガスを作る際の副産物である「消化液」で酒米を育て、日々発生している膨大なごみ問題の解決と、化石燃料から自然エネルギーへの転換への流れをつくることで、人と自然を新しい資源循環でつなぐ「地エネの酒for SDGsプロジェクト」から生まれた日本酒です。

※酪農家＋山田錦生産者＋蔵元＋神戸新聞社

「福寿 純米吟醸 山田錦 環(めぐる)」

12 つくる責任
つかう責任



粕汁や酒粕鍋

- 酒造りの副産物である酒粕は、利用しなければ産業廃棄物
- 板粕にして商品化したり、酒粕を使った料理を提供

・地元の障がい者就労支援センターがつくる「酒粕バタークッキー」

8 働きがいも
経済成長も



10 人や国の不平等
をなくそう



12 つくる責任
つかう責任



17 パートナーシップで
目標を達成しよう





➤ 食品ロスの削減と障がい者を持つ人の工賃アップを実現。

15 陸の豊かさも
守ろう



➤ 六甲山の環境保全活動やコウノトリの野生復帰事業を応援。

エシカル消費は、より良い社会に向けた、人や社会、環境に配慮した消費行動のこと。



- 英国「グリーンアワード」にて世界のトップ3のエシカル・カンパニーに選ばれました。日本のアルコールメーカーとして初。